

地域連絡協議会等における BSL-4施設のリスクに関する 説明・コミュニケーションについて

地域連絡協議会において、**BSL-4施設において想定されるリスクを地域住民等に説明してほしいとの御指摘・御要望**があったことを踏まえ、地域連絡協議会等において、地域の方々にも**分かりやすいように工夫した資料を用い、丁寧な説明を行う**とともに、**説明後の御質問・御意見を受けて更なる改善**を行うなど、**地域とのコミュニケーションを図ってきた。**

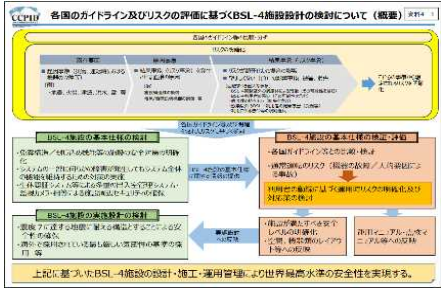
平成30年10月に開催した第21回地域連絡協議会における説明の際には、マニュアル等のソフト面や、施設を利用する研究者等の対策が大事である、安全性を確固たるものにしてほしい、等の意見を受けた。

本学としては、今後とも、地域の方々に本件計画を御理解いただくための取組を継続的かつ丁寧に実施していく。

地域連絡協議会での御説明等の内容については、実際に第21回地域連絡協議会において用いた資料3-3～3-5により御説明。また、地域連絡協議会における御説明等の経過については、次ページ以降参照。

【参考】地域連絡協議会におけるBSL-4施設のリスクに関する説明・コミュニケーションの経過（概要）

第13回会議（平成29年12月）「安全確保上考慮すべき事象」についての説明



3. 施設設備毎のリスクの明確化・対応策の検討

2. 不明確化された事象による、施設設備・想定リスク及び施設設備の対応を検討。以下に具体例を示す。

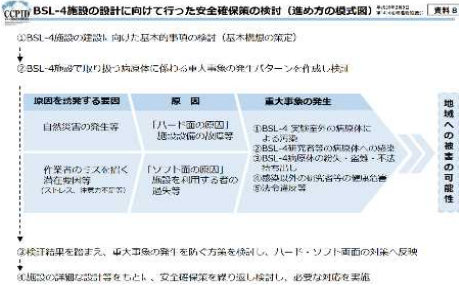
施設設備	事象	想定リスク	対応策
空調機	フィルター交換時の感染リスク	病原体の飛散	作業動線の明確化、作業時の感染防止策の実施
換気設備	フィルター交換時の感染リスク	病原体の飛散	作業動線の明確化、作業時の感染防止策の実施
排水設備	排水処理時の感染リスク	病原体の飛散	排水処理設備の感染防止策の実施
廃棄物処理設備	廃棄物処理時の感染リスク	病原体の飛散	廃棄物処理設備の感染防止策の実施
廃棄物処理設備	廃棄物処理時の感染リスク	病原体の飛散	廃棄物処理設備の感染防止策の実施

委員からの主な意見

作業動線ごと具体的なリスクを提示してほしい

第14回会議（平成30年2月） 第15回会議（平成30年3月）

「設計に向けて行った安全確保策の検討」について 資料配布



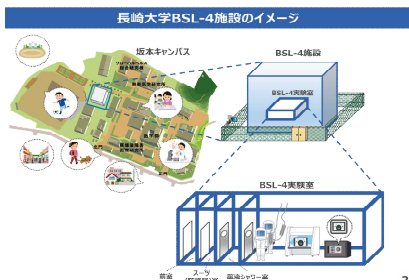
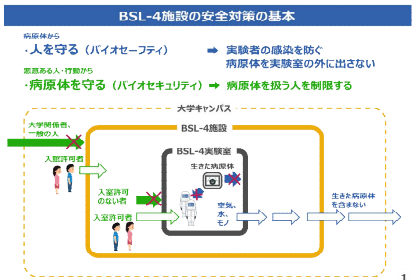
BSL-4施設の設計に向けて行った安全確保策の検討（進め方の模式図）

項目	内容	進捗状況
基本構想の決定	BSL-4施設の設計に向けた基本的事項の検討	完了
安全確保策の検討	BSL-4施設で取り扱う病原体に起因する事象の発生パターンを作成し検討	進行中
対策の実施	検討結果を踏まえ、重大事象の発生を抑制する対策を検討し、ハード・ソフト両面の対策へ反映	進行中
安全確保策の策定	検討の課題は設計等をもとに、安全確保策を繰り返し検討し、必要な対応を策定	進行中

委員からの主な意見

資料をわかりやすくしてほしい

第16回会議（平成30年5月）「設計に向けて行った安全確保策の検討」について、 資料を更に分かりやすく改善した上で説明



委員からの主な意見

リスクに対する大学側の対応だけでなく、地域への被害の可能性、被害発生時の住民への対応についても検討・説明してほしい

第17回会議（平成30年6月）「施設の設計概要」について説明

委員からの主な意見

リスクアセスメントについて、今後のスケジュールも示して詳しく説明してほしい

資料配布せず、スライドのみ

第18回会議（平成30年7月）「設計に当たっての評価・検証と今後進める対応策（緊急時対応骨子）の検討」について説明

委員からの主な意見

近隣住民に被害が及ぶ可能性があるリスクの項目をひとつずつ丁寧に説明していただきたい

BSL-4施設の設計に当たっての評価・検証等と今後進める対応策の検討について **資料 4-1**

事故・災害等が発生した際の緊急時の対応に係る基本的な考え方（骨子）について

本学のBSL-4施設において、これまでのアセスメントの結果等を踏まえ、万が一緊急時の対応が必要になった場合を想定した対応マニュアル（仮称）を今後策定するに当たり、必要な項目の骨子及び検討を行う際に今後特にご留意いただきたい事項について、以下の通り骨子としてまとめました。本骨子に基づき、基本的な考え方についてご検討いただき、その種別も踏まえて、さらに本学及び関係機関において対応を検討・調整していきたく考えています。

基本的な考え方（骨子）の目次

1. 検討の対象とする「事象」
2. 事象に対する緊急措置（初級対応）

1. BSL-4施設の設計に向けて行った安全確保策の検討【資料 4-2、4-3】

(1) 施設設備の故障等に起因する「ハード面の原因」の検証
(2) 施設を利用する者の過失等に起因する「ソフト面の原因」の検証
(3) 各国ガイドライン等の比較検証

2. 各国ガイドライン及びリスク評価に基づく長崎大学BSL-4施設の設計仕様について【資料 4-4】

上記 1. の検討を踏まえ、長崎大学BSL-4施設が安全性を確保するために有すべき重要な性能を規定。

3. BSL-4施設の事故・災害が発生した際の緊急時の対応策の検討【資料 4-5】

上記 1. の検討を踏まえ、万が一にも発生する可能性のある事故・災害において、必要な緊急時の対応策の検討を、資料 4-5 の骨子案の検討より今後進めるもの。

第20回会議（平成30年9月）「地域への被害の可能性のある事象」について説明

委員からの主な意見

わかりやすい資料を作成いただきありがたいが、表を見やすく作り直してほしい
絵のついた資料と表の資料の両方で、リスクを確認しながらの説明がないと分からない

① 実験室内での実験者の感染

海外のBSL-4施設で事例あり

実験者の病原体ばく露

注目を対象 防護服が破損 動物にかまじらる

スーツ室 更衣室

教育訓練の徹底
入念な作業の安全を確認

モニタリングの徹底

BSL-4実験室

速やかに報告
応急処置

直ちに
大学病院へ

地域へ速やかに公表

経過観察
感染の有無を確認

感染していないことがわかるまでは隔離入院（最低2週間）

最大の被害の発生リスクの検証（結果）

事象	発生リスク	被害の大きさ	発生頻度	発生時期	発生場所	発生経路	発生原因	発生対策	発生対策の有効性	発生対策の優先順位
④ 病原体の意図的な持ち出し	高	大	低	随時	実験室	実験室	実験者の不注意	④ 病原体の意図的な持ち出し	高	1
② 実験室に隣接する室の汚染	中	中	低	随時	実験室	実験室	実験者の不注意	② 実験室に隣接する室の汚染	中	2
④ 病原体の意図的な持ち出し	高	大	低	随時	実験室	実験室	実験者の不注意	④ 病原体の意図的な持ち出し	高	1
② 実験室に隣接する室の汚染	中	中	低	随時	実験室	実験室	実験者の不注意	② 実験室に隣接する室の汚染	中	2
① 実験室内での実験者の感染	中	中	高	随時	実験室	実験室	実験者の不注意	① 実験室内での実験者の感染	中	3
② 実験室に隣接する室の汚染	中	中	低	随時	実験室	実験室	実験者の不注意	② 実験室に隣接する室の汚染	中	2

注：①～④は病原体移入を介して施設外に広がる可能性のある事象

第21回会議（平成30年10月）「地域への被害の可能性のある事象」について説明

委員からの主な意見

丁寧にいろいろ詳しく絵も入れて作って大変だったと思う
マニュアル等のソフト面、働く研究者等の対策等をしっかり進めていただきたい

資料3-3～3-5